

平成15年第1回定例会の日程

3月3日	本会議	会期の決定、所信表明、行政報告 諸般の報告、委員会の設置・選任 推薦、議案上程。
5日	本会議	(一般質問、議案上程)
6日	本会議	(一般質問)
10日	本会議	(一般質問、議案上程、請願上程)
11日	常任委員会	(企画総務、生活文教)
13日	常任委員会	(福祉保健、まちづくり建設)
14日	一般会計予算特別委員会	
17日	特別会計予算特別委員会	
24日	特別委員会	(行財政改革推進 総合体育館建設)
26日	本会議	(審査報告、議員派遣、議案上程)
28日		

ひの

市議会だより

第163号
平成15(2003)年
5月17日発行

日野市議会 / ☎191-8686 日野市神明1-12-1 TEL (042) 585-1111 内線 602~605
FAX (042) 586-4605

平成15年
第1回定例会

2年連続のマイナス予算

平成15年度予算を可決

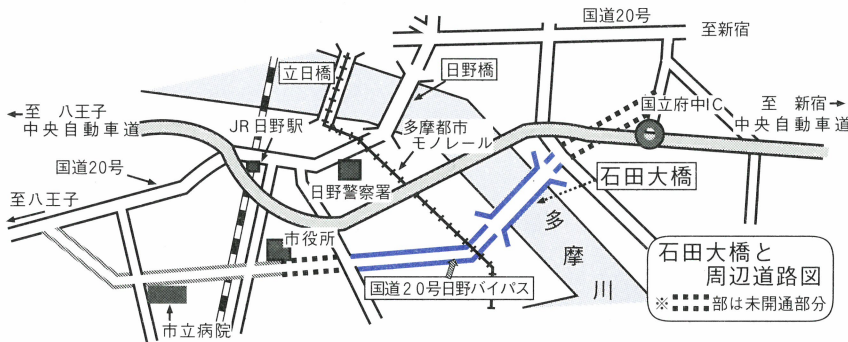
一般会計予算 451億3千300万円 で前年度比1.1%減



武国道事務所

石田大橋 開通

3月27日、多摩川に新たな橋が開通しました。名前は石田大橋。開通により国道20号線の交通渋滞緩和と、地域住民の利便性向上が期待されています。(写真下：国立市と日野市を結ぶ石田大橋) 石田大橋開通式典の最後には、国立市より日野市に向け、親子三代渡り初めが行われました。(写真右：2組の家族に続き、参加者が石田大橋を渡りました)



平成15年第1回定例会は、3月3日から3月28日までの26日にわたり開かれ、市長提出議案30件、議員提出議案9件、請願・陳情18件を審議しました(審議結果は6面に掲載)。今定例会では、冒頭、市長より当面する行政課題への取り組みと新年度予算の概要について所信表明が行なわれ、これに対し6名の議員から質疑がありました。

市長提出議案のうち、平成15年度予算案については、一般会計予算及び特別会計予算の2つの特別委員会を設置し、審査を行いました。一般会計予算案については、本会議において修正案が提出されましたが、採決を行なった結果、原案を賛成多数で可決しました(修正案の概要は3面参照)。特別会計予算案については、国民健康保険特別会計、土地区画整理事業特別会計、介護保険特別会計の3議案において、その賛否が分かれたが、採決を行った結果、賛成多数で3議案とも原案のとおり可決しました。一方、他の特別会計は、全会一致で原案のとおり可決しました(特別委員会における審査概要は2面に掲載)。

その他の議案については、健康管理手当の額や理容・美容利用券の発行対象年齢等の変更を内容とする「日野市高齢者福祉条例の一部を改正する条例の制定について」など、すべての議案を原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、「イラク問題の平和的解決を求める意見書」など5件を原案のとおり可決し、意見書については、後日、関係機関に送付しました。

5日間にわたり行なわれた一般質問では、21名の議員から39件の質問がありました(一般質問は4、5面に掲載)。

主な議案と内容

◎日野市高齢者福祉条例の一部を改正する条例の制定について

《原案可決》

この議案は、地域の中で質の高いサービスを、安心して自ら選択、利用できる福祉システムへの転換を図るため、健康管理手当の額の変更及び、理容・美容利用券の発行対象者の年齢を引き下げるものです。

改正内容は次のとおりです。○健康管理手当は年額8千円から5千円への減額

以上から65歳以上に引き下げ、対象者を拡大します。なお、この条例は平成15年4月1日からの施行です。

◎日野市児童館条例の一部を改正する条例の制定について 《原案可決》

この議案は、子どもの生活時間の変化に対応するため、児童館の使用時間を変更し、閉館時刻を午後6時までとするものです。

なお、この条例は平成15年4月1日からの施行です。

◎日野市立交流センター条例の一部を改正する条例の制定について 《原案可決》

この議案は、市内2番目の交流センターとして「南平駅西交流センター」を開設するものです。また、「豊田駅北交流センター」の所在地番を分筆したため、「多摩平二丁目14番地の91」から「多摩平二丁目14番地の95」に変更するものです。

◎平成14年度日野市一般会計補正予算(第4号) 《原案可決》

この議案は、平成14年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれに19億363万4千円を追加し、総額を49億6千万70万6千円とするものです。歳入については、市立病院建設基金からの繰入金、一般寄付金などで、歳出については、学校施設整備財

平成15年 第1回臨時会 契約案件を全会一致で可決

1月30日に臨時会が開催されました。市長より提出された議案は不動産の取得については、これは多摩平公民住宅の建て替えに伴い、日野市多摩平二丁目9番地に建設される複合施設の一部を図

政調整、(仮称)総合体育館建設などの各基金への積み立てなどが主なものです。

◎日野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 《原案可決》

この議案は、第2期日野市介護保険事業計画作成委員会において、平成15年度から平成17年度までの介護保険料の基準月額が、3千円から3千3百円に増額されたことを受け、保険料率の改正を行なうものです。

また、保険料の納期を5期から1期増やし、6期にすることにより、被保険者の負担感を緩和するための措置もとられています。

なお、この条例は平成15年4月1日からの施行です。

日野市農業委員会 会議員を推薦

今定例会で、次の4名の方を農業委員会委員に推薦することが決まりました。

【氏名】 中野 昭人
【住所】 南平八丁目18番地の15 クリーンヒル南平101

【氏名】 菅原 直志
【住所】 旭が丘五丁目8番地の9 メゾン・ド・アンジュ1号

【氏名】 宮沢 清子
【住所】 程久保650高幡台団地41-503

【氏名】 天野 武雄
【住所】 栄町二丁目29番地の1

書館・子ども家庭支援センター・女性センター・児童館・交流センターとして、都市基盤整備公団から取得するものです。取得価額は、14億3千53万3千4百円です。審議の結果、全会一致で原案どおり可決しました。

平成15年度予算の審議から

一般会計予算

原案可決

平成15年度一般会計予算特別委員会は3月17日・18日・19日の3日間にわたり開催し、江口和雄委員長、中野昭人副委員長のもと、慎重な審査を行いました。委員会では予算編成の基本方針や予算執行に当たっての具体的方策、健全な財政運営の取り組みなどについて、延べ50名の委員から136件の質疑や行政への意見、指摘がありました。主な質疑としては、税金の滞納繰越額の算定根

拠と14・15年度の見込み額について
○臨時財政対策債と地方交付税の見込み額の関係について
○住基ネットワークシステムは今のまま本格稼働していくのか
○子育て支援について、総合こどもセンターの設置はできないか
などがありました。

委員会での採決の前に、予算の編成替えを求める動議及び修正案が提出されました。この動議は、中谷好幸委員長ほか1名より提出されたもので、内容は新たな市民負担を避けるため、国民健康保険税や介護保険料

の値上げの中止、乳幼児医療費助成の所得制限の撤廃などを目的に予算の組み替えを行い、その財源として臨時財政対策債の増額等を行うものです。一方、修正案は出沼恵美子委員長ほか2名より提出されたもので、国の個人情報保護法案が可決されるまでの住基ネット凍結と、小・中学校の学校図書館事務嘱託員制度を継続するための、各経費の組み替えを行なうものです。

動議、修正案への質疑、意見の後、採決を行った結果、双方とも賛成少数で否決され、原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。3月28日の本会議において、委員会と同じ内容の修正案が提出され、質疑を行いました。各会派の代表らによる予算案に対する意見決しました。



健康な暮らしのために「日野人げんき」プランを策定(高幡保育園と浅川苑の交流風景)

特別会計予算

原案可決

平成15年度特別会計予算特別委員会は3月24日に開催し、古池初委員長、田原茂副委員長のもと、慎重な審査を行いました。委員会では7つの特別会計ごとに審査を行い、質疑や行政への意見、指摘がありました。

★国民健康保険特別会計
予算総額 99億22万円
なぜ、この時期に国民健康保険税の値上げを行なうのかという意見がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

★老人保健特別会計
予算総額 96億8,331万円
高齢者の窓口負担限度額2割負担の影響についての質疑がありましたが、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

★土地区画整理事業特別会計
予算総額 46億2,183万円
新都市建設公社の立替金についての意見がありましたが、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

★介護保険特別会計
予算総額 49億8,373万円
介護保険料の値上げ反対の意見がありましたが、採

きものと決まりました。
★下水道事業特別会計
予算総額 57億5,758万円
地方債等について、借り換えによって経費の削減はできないかという質疑がありました。全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

★受託水道事業特別会計
予算総額 22億6,340万円
人口が増加するのに減額予算となっているのはなぜかといった質疑がありましたが、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

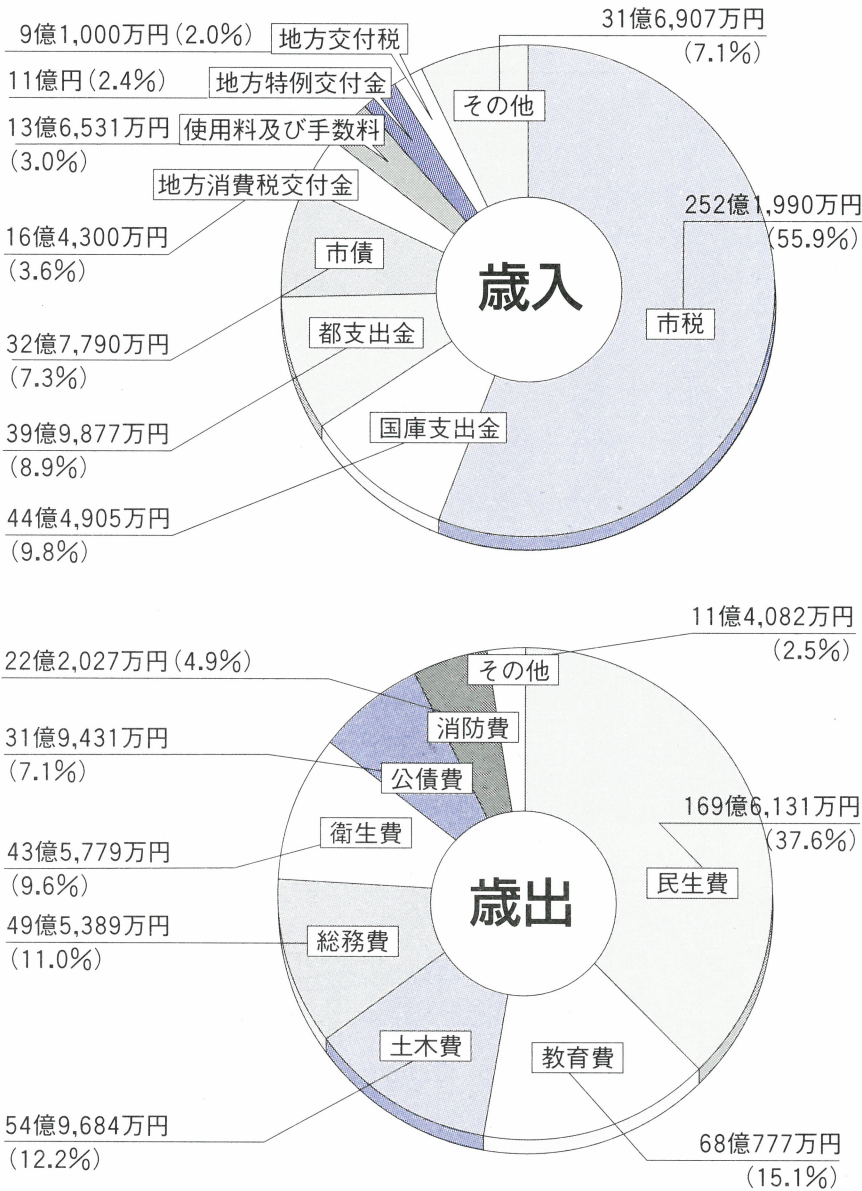
★市立病院事業会計
予算総額 75億504万円
決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決まりました。

後発案を導入せよとの意見がありました。3月28日の本会議では、古池委員長による審査報告のあと、国民健康保険、土

地区画整理事業、介護保険特別会計予算の3つの特別会計予算についての反対意見がありましたが、採決の結果、7つの特別会計予算は、すべて原案のとおり可決しました。

一般会計予算総額 451億3,300万円(前年度対比 1.1%減)

《平成15年度一般会計予算 構成図》



平成15年度予算とその特徴について

～市長の所信表明より抜粋～

平成15年度一般会計予算は、451億3,300万円で前年度比1.1%の減となり、2年連続のマイナス予算となりました。

歳入については、市税が252億1,990万円で前年度比5.7%の減となり、13年前の水準に落ち込みました。

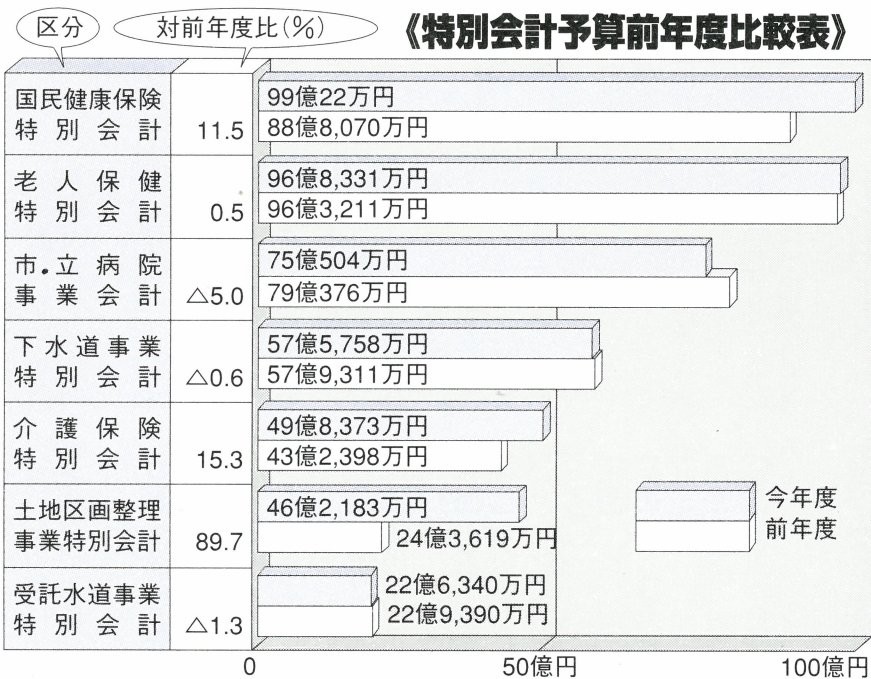
歳出については、前年度に引き続き「財政再建計画に沿った行財政改革遂行型予算」を基調とし、2年間にわたる特別職及び一般職給与の定率削減、諸手当の見直しによる3億円強の人員費削減など、内部努力による更なる経費の圧縮を図りました。

平成15年度特別会計予算は、総額447億1,511万円で前年度比8.4%の増となりました。土地区画整理事業特別会計の前年度比22億円増の主因は、土地開発公社経営健全化計画を進めるため、万願寺第二土地区画整理事業区内の公社用地の取得費14億円が含まれていることによります。その他、国民健康保険特別会計が10億円、介護保険特別会計が7億円の増となりました。

【15年度予算の特徴】

①「日野人（ひのびと）げんき！」プラン（高齢者寝たきりゼロ、子育て不安ゼロをめざす健康づくり推進事業）
②子育て・子育て支援（保育園待機児ゼロ、子育て不安ゼロをめざす）
③小・中学校施設整備計画推進の3つを特に緊急、最重点の施策とし、財源配分に配慮しました。また、地域コミュニティの拠点（新町・東町・南平駅西・万願寺・南平西部）と、複合施設（多摩平）の整備を進めるとともに、学校週5日制への対応など、教育分野の充実を図ります。さらに、今年は市制施行40周年の節目の年にあたること、平成16年1月にはNHK大河ドラマ「新選組！」が全国放送されることが決まり、2年続けての日野市の元気回復チャンスを生かすべく、それぞれの関連事業も予算化しました。

特別会計予算総額 447億1,511万円(前年度対比 8.4%増)



平成15年度一般会計予算に対する

各会派の総括意見

平成15年度一般会計予算に対する各会派の意見表明が3月28日に本会議場で行われましたので、その意見の内容（要旨）を紹介します。なお、無会派の議員（2名）からも意見表明がありました。下表は予算案に対する会派の態度表明です。（○…賛成、×…反対）

	自民クラブ	公明党	市民クラブ	日本共産党 日野市議会議員団	清流・ネット	無会派
原 案	○	○	○	×	×	○2人 ×3人
修正案	×	×	×	○	○	×2人 ○3人

〔修正案の主な内容〕住民基本台帳ネットワークカード作成経費315万円を削除し、予備費に組み替える。併せて、小中学校の学校図書館事務嘱託員制度を継続させるため、予備費から2千490万8千円を教育指導経費に組み替える。

原案に賛成、修正案に反対の立場で意見を申し述べます。

平成15年度一般会計予算は、2年連続のマイナス予算となり、大変厳しい状況です。しかし、同予算は、市民の視点に立った行政サービスと夢のあるまちづくりの推進を考えた上で、「日野人げんき」プラン、子育て・子育て支援、小・中学校施設整備計画の三つを緊急重点施策とした特色あるものであるといえます。それでは、項目ごとの所見を申し上げます。まず歳入の面では、財源を開発していく積極財政の転換が、広報ひのの広告料収入等にも見られ、大いに評価します。

次に、歳出関係です。全体的には、財政再建計画に沿った行財政改革遂行型予算を基調としており、約3億円もの人件費を削減するなど、経常経費の削減が図られている点は大変評価できるものです。次に、健康増進、寝たきりゼロを目指す「日野人げんき」プランですが、この施策

マイナス予算の中、市民要望に
こたえる財源配分を高く評価

自 民
クラブ

は、国民健康保険制度の問題解消の一助となり得るものとも考えていますので、積極的な展開を要望します。次に、子育て・子育て環境の整備です。この事業は、国の重点施策の一つでもあり、子育て者への負担の軽減策等、新しい施策が行えるということで、今後も一層の推進を期待します。また、都市計画関係では、長年の懸案である日野駅舎の改良や、高幡不動駅整備等の具体的な検討に着手されるということで、これも市民の利便性を考えた取り組みとして評価いたします。また、総合体育館建設の準備推進や、南西部地区センターの16年度末完成予定ということも、市民には朗報と思われま

一般会計予算原案に賛成の立場で意見を述べさせていただきます。平成15年度一般会計予算案は、歳入面で市税収入が13年前の水準まで落ち込むなど、大変に厳しいものですが、私たちの要望が随所にちりばめられた予算案でもあります。このような厳しい財政状況下で、必要な施策の着実な実施と、急速な高齢社会への対応を図るため、「日野人げんき」プランを15年度の最重要施策とし、パワースタリオン事業の推進や地域ボランティアの育成活用など、健康増進施策の充実を図る点は高く評価します。また、子育て・子育て環境の整備としての、新たな子ども家庭支援センター設置や、学校施設整備での、夢が丘小学校校舎の大規模改造、耐震補強などについても評価いたします。

少子高齢社会に対応の、健康増
進施策や子育て環境整備を評価

公明党

いたします。また、だれもが安心して暮らせる市政にするために、地域福祉の促進、市立病院への女性専用外来の早期設置、地域のコミュニティづくりなど、ソフト及びハード両面にわたり一層の整備促進が図られるよう要望いたします。経済や社会システムなどが拡大指

市民クラブを代表し、平成15年度一般会計予算修正案反対、原案賛成の立場で意見を申し上げます。一般会計予算は、2年連続のマイナス予算となっています。このような状況下、普通地方交付税や臨時財政対策債を前年より大きく見込む等、市民サービスを落とさずに予算を立案されたことに敬意を表します。歳入の中では、新しい事業として、広報への広告掲載による広告料を見込むなど評価できる点があります。このような考えが新しい事業の立ち上げのきっかけになればと思います。一方で市民税の滞納繰越分が気になる点です。不況の中、大変な思いで税を納めている方々のことを理解して、さらなる努力をお願いします。歳出につきましては、直面する課題である、高齢者寝たきりゼロや、子育て・子育て支援等の事業が盛り込まれています。また、小中学校施設整備計画の推進など、日野市の緊急課題、施策に取り組むものとして

市 民
クラブ

市民サービス確保の予算を評価
するも、更なる行財政改革を求む

評価できるものです。市制40周年記念行事、また平成16年にNHKの大河ドラマで放送が決まった新選組に関連する事業とも、不況だからこそ、市民の元気を出すきっかけをつくる事業と位置づけ、推進していただきたいと思っています。歳出の中で、二つの点について要望します。一つは委託業務の結果評価をすべきだと思います。市民の満足度の研究と専門性を持った委託業務なども精査できる体制、また部門の整備についての研究を強く要望いたします。二つ目は、財政再建計画に沿った行財政改革遂行型予算は、評価できる点です。今後も積極的な改革推進をお願いします。人件費の時間外手当が大きく削減されています。定常業務で時間外が必要なのか、突発業務で必要なのか、目標だけではなく、業務効率を上げ、結果的に時間外手当が削減できるような業務改革を進めていただきたいと要望し、市民クラブの意見とします。

日本共産党日野市議会議員団を代表して、原案反対、修正案賛成の立場で意見を申し上げます。私どもは、一般会計予算特別委員会において、歳入歳出それぞれ5億4千902万円を増額する組み替え動議を提出し、対案をもって予算原案に反対の立場を表明しているところであります。

新たな市民負担を中止し、市民
の暮らしと福祉を守る予算に

日本共産党
日野市議会
議員 団

でも、3年間で27億円の積み増しを行って行きます。不要不急の経費の節減に努め、これらの毎年の基金積み立てを半分に抑えるだけでも、市民に対する新たな負担の押し付けを避けることができますし、さらに市民の暮らしと営業を支える施策を充実させることは十分可能であります。私どもの予算組み替え動議は、このような市民に対する負担増の中止を求める点と、12月議会において全会一致で決議を上げた都市計画税の減税、あるいは乳幼児医療無料化制度の所得制限を就学前前まで撤廃するなど、市民の暮らしを応援するものとなっています。今、自治体は、たとえどんなに財政が厳しくても、市民の福祉と暮らしを守ること

清流・ネットを代表して、原案反対、修正案賛成の立場で意見を申し上げます。なお、修正点以外の原案には基本的に賛成であります。その点を改めて表明させていただきます。提案された修正案2点の内、一つは、住基ネットを国の個人情報保護法案が、可決されるまで凍結すべきというものです。市民の情報が漏洩したときに、市としては責任が持てない可能性が高いことを考えれば、修正案は当然のことと考えます。もう一つは、学校図書館の事務嘱託員制度を継続して行うものですが、新たな仕組みとなる、市政協力員制度と並行させ、司書教諭のもと学校図書館をさらに充実させていくべきものと思ひ、修正案に賛成します。

住基ネットの凍結と学校図書館
事務嘱託員制度の継続を求める

清 流
・
ネッ

アイデアを募り、市全体で盛り上げていく工夫と市民の文化を育てる、継続事業の視点が欠けていると思いますので、再検討をお願いしたいと思います。市民活動やNPO支援、市政協力員の制度等、市民参加、参画による協働のまちづくりの広がりを評価します。その上で、行政にとって便利

一般質問



▲お馬の背中で上機嫌(3月29日に行われた、日野の春を楽しむ会で)

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。

今定例会では、3月5日から11日までの5日間にわたり行われ、21名の議員から39件の質問があり、行政側の対応をいただきました。

馬場 賢司

(公明党)

JR日野駅に、早急にエレベーターの設置を

問 日野駅は46段の階段を昇り降りしないと利用できない。高齢者、障害者、小さな子どもを連れた保護者等が安心して利用できるように、エレベーターの設置を強く要望する。

答(市長) 今年の秋ぐらいに、ある程度方向性が見えてくるとしています。引き続き努力していきます。

馬場 繁夫

(公明党)

「健康」で安心して暮らせる「長寿社会」のため、総合行政で充実促進を—高齢社会対策総合計画の早期策定を—

問 高齢社会の到来に際し、だれもが健康で安心して暮らせる長寿社会を構築するため、高齢社会対策総合計画を策定することはできないのか。

答(市長、福祉保健部長) 健康行政、長寿社会への備え、施設を含めた総合的な、幅広く行政展開を考えていきます。

夏井 明男

(公明党)

日野駅問題(近隣駅の状況)

問 日野駅改良についてJRとの費用負担割合を問う。

答(まちづくり推進部長) 具体的な規定はありません。

東豊田一丁目等の用途地域見直し現況

答(まちづくり推進部長) まちづくりマスタープランに沿って、検討中です。

宮沢 清子

(公明党)

子どもの笑顔と社会の「指標」に—児童虐待防止対策等について問う—

問 虐待されている児童は、虫歯が一般児童よりも多いという。歯科検診を虐待の早期発見に役立てられないか。

答(福祉保健部長) 未就学検診等でも、早期発見の意識を持ち、検診に当た

名取 美佐子

(無党派)

住基ネットは市民への十分な説明や意向調査をするべきではないか

問 人的なトラブルが情報漏洩等の原因として多い中、モラル向上のための職員研修が必要ではないか。

答(市民生活部長) 日頃から実施しています。

問 個人情報保護法において万全を期するため、重大な事態が発生した際には、市民の理解を促す。

菅原 直志

(清流・ネット)

入札改革に地元貢献度を加味せよ

問 入札参加の業者格付け数値に、市内に本・支店の有無、高齢者・障害者の雇用状況、ISO認証取得の有無、男女共同参画への理解等を加味できないか。

答(総務部長) 次回の競争入札参加資格申請受付時までに、検討していきたいと思っています。

奥野 倫子

(日本共産党日野市議会議員)

この4月からの支援費制度の実施を前に—障害者施策における日野市の役割と責任について問う—

問 身体障害者福祉法等でも、自治体の責任は明確に規定されている。よって、障害者福祉サービスを利用する際の契約に関するトラブルは、市が責任をもつてその相談や指導にあたると

出沼 恵美子

(清流・ネット)

条例施行後、男女平等施策はすすんだか? パクオータ制の導入を問う

問 1 日野市男女平等基本条例施行後、市の管理職・審議会・委員会等の女性比率の変化はどうか。

答(総務部長、企画部長) 比率は向上しています。また、女性不在の委員会を無くすよう、男女平等推進本部の指示を行っています。

江口 和雄

(市民クラブ)

市内バス路線の更なる充実を! (突然消えたバス停、復活出来るのか?)

問 1 昨年新しくなった旭が丘路線で、廃止されたバス停は復活できないのか。

答(企画部長) 復活は技術的には可能ですが、循環バス路線をさらに充実させる中で検討します。

問 2 バス交通に関する地域の

健康増進事業について問う

問 ラジオ体操会など、以前から活発に活動している組織も、この施策の中で市の支援を受けられるのか。

答(福祉保健部長) 市民の自主的な健康増進活動を取り上げ、健康増進に結び付けていきたいと思っています。

問 南平九丁目丘陵地付近丘陵地の宅地計画に対し、工事車両の対策、雨水排水対策等に問題があるとの指摘があるが市の対応を問う。

答(まちづくり推進部長) 関係法規及び指導要綱に基づき厳しく指導します。

問 1 2千200戸を4千400戸に建て替えるという公団と市の当初の合意事項は、どう維持、発展させるのか。

答(まちづくり推進部長) 第一期のまちづくりの経験を生かした形で建て替えを進めたいと考えています。

問 2 都市基盤整備公団の

多摩平団地—建て替え完成後も緑豊かな街に

問 1 2千200戸を4千400戸に建て替えるという公団と市の当初の合意事項は、どう維持、発展させるのか。

答(まちづくり推進部長) 第一期のまちづくりの経験を生かした形で建て替えを進めたいと考えています。

問 2 都市基盤整備公団の

は、市民向けの情報端末（パソコン）が設置されています。この情報端末で市議会の会議録の検索および閲覧ができます。

▼検索・閲覧できる会議録

平成11年日野市議会第1回定例会からの本会議録
※7月からは常任委員会、予算・決算特別委員会、予算・決算特別委員会

可能になります

▼情報端末が設置されている公共施設

市役所1階ロビー／七生支所／豊田駅連絡所／生活・保健センター／中央公民館／中央図書館／高幡図書館／日野図書館／百草図書館／平山図書館／市政図書室／建築指導課／ふさと博物館

常任委員会、予算・決算特別委員会への会議録も7月から検索・閲覧可能に

今定例会で議決した議案

市長提出議案

- 第2号 日野市立病院建設基金条例を廃止する条例の制定について《原案可決》
- 第3号 日野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第4号 日野市職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第5号 日野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第6号 日野市立地区センター条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第7号 日野市立福祉支援センター条例の一部を改正する

プチ・コンサートを6月5日に開催



平成15年第2回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お誘い合わせてご来場ください。

【日時】6月5日(木) 午前10時から
【出演】TOKYOコーラスシアター (写真)

【曲目】○シャンテ
○オンリー ユウ
○ノイ ヴァン タイ ロン
○世界中のお母さんたちへ
○ラ・クカラーチャ
○シェリト リンド

る条例の制定について《原案可決》

- 第8号 社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例の臨時特例条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第9号 日野市高齢者福祉条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第10号 日野市立児童館条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第11号 日野市遊び場条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第12号 日野市立交流センター条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第13号 平成14年度日野市一般会計補正予算(第4号)《原案可決》
- 第14号 平成14年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第15号 平成14年度日野市土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)《原案可決》
- 第16号 平成14年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第17号 平成14年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第18号 平成14年度日野市老人保健特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第19号 平成14年度日野市介護保険特別会計補正予算(第3号)《原案可決》
- 第20号 平成15年度日野市一般会計予算《原案可決》

請願・陳情の審査状況

今定例会では、請願・陳情18件が審査されました。審査の状況は次のとおりです。

採択

- ◎豊田地区市民センター(仮称)の建設に関する請願
【要旨】豊田第四自治会周辺地域は、豊田南区画整理事業の進展に伴い、新規マンション等の建設が相次ぎ、自治会内に居住する住
- ◎千代田林間学校跡地の活用についての請願
【要旨】千代田区所有の林間学校跡地1万2千平方メートルは、広場部分を含め、有効利用されています。千代田区と協議が続けられているこの跡地を地域住民をは

【結論】全員一致の採択。

民が急増しています。区画整理事業の保留地を活用して、地域住民の親睦と交流を図る豊田地区市民センターを建設してください。

【結論】全員一致の採択。

不採択

- ◎日野市立病院に「女性専用外来」の設置等を求める請願
【要旨】市立病院への「女性専用外来」の設置を求めるとともに、関係機関へ、医療機関で女性医師が働きやすい環境の整備や、民間医療機関で「女性専用外来」
- ◎健康管理手帳、老人理美容券支給に関する陳情

【結論】全員一致の採択。

継続

- ◎「東京電力高幡不動変電所建設」に関する請願
- ◎180坪に15階建て高層分譲マンション建設計画反対に関する請願
- ◎向島用水親水路の道路建設に関する請願
- ◎日野市立総合病院跡地を「活用した」消防団員置場」の改築を求める請願
- ◎多摩平処理場跡地(黒川地域広場)の再開発についての請願
- ◎向島用水散策路をいに計画中の車道および緑地公園に関する陳情
- ◎日野市立第三、第四幼稚園の存続を願う請願



▲はしごは、ビルの10階付近まで届きます。

新しい「はしご車」です。この車の特徴は、従来の180キロだったバスケットの許容荷重が270キロまで改善されたことにより、1度に2人の救助が可能になった点です。

議員提出議案

- 第27号 平成15年度日野市立病院事業会計予算《原案可決》
- 第28号 町区域の変更について《原案可決》
- 第29号 町区域の新設について《原案可決》
- 第30号 日野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について《原案可決》
- 第31号 日野市立障害者(児)福祉施設の設置及び運営に関する条例の制定について《原案可決》
- 第1号 イラク問題の平和的解決を求める意見書《原案可決》
- 第2号 所得課税の配偶者特別控除の廃止に反対する意見書《否決》
- 第3号 健康保険本人3割負担の4月実施凍結を求める意見書《否決》
- 第4号 北朝鮮による日本人の拉致問題の早期解決を求める意見書《否決》
- 第5号 北朝鮮に拉致被害者の即時全員解放を求める意見書《原案可決》
- 第6号 北朝鮮の国際合意に反する核開発計画に抗議する意見書《否決》
- 第7号 北朝鮮の核兵器開発に抗議する意見書《原案可決》
- 第8号 国際紛争の平和的解決に政府のリードを求める意見書《原案可決》
- 第9号 女性特有の身体的症状や精神的不安など総合的に診療できる「女性専用外来」の設置等を求める意見書《原案可決》

請願・陳情 署名だけでも可

請願と陳情には、押印が必要でしたが、氏名を署名した場合、その必要がなくなりました。署名とは、自己の氏名を自ら書き記すことをいいます。請願者が複数の場合もそれぞれ署名されていれば押印は不要です。しかし、代筆したり、印刷したりして氏名を記した(記名)場合は、これまでどおり押印が必要となります。詳しくは、議会事務局にお尋ねください。

市議会



第9回

一般質問と通告制

【一般質問とは?】一般質問は、議員がその自治体の行政全般にわたって、事務の執行状況や将来に対する方針等について、市長などに報告や説明、見解などを求めることをいいます。日野市議会の場合、議員1人当たりの持ち時間は60分以内で、この中には市長

【通告とは?】一般質問は特定の議案に縛られることなく、行政全般に対して行うことができ、そのため、質問に対する正確な回答が得られるよう、答弁する側が十分準備する必要があります。

このため、質問しようとする議員は議長に対し、あらかじめ定められた期間内に、質問する要旨を文書で提出することになります。議員、理事者双方が、円滑な議会運営に向け努力しています。

日野市議会の場合、定例会初日の3日前、午前11時がその提出期限となっています。

編集後記

パソコンは近年、随分と身近なものになってきており、家庭での普及率は50%を越えているといわれています。こうした中、議会からも、市民の皆さんのもとへ、インターネット等を通じて、市議会の情報を提供できるように、ただいまホームページ開設の準備を進めています。今後も、本紙に限りならず、色々な形で情報の発信ができるよう努力してまいります。